

島岡 未来子（大学院保健福祉学研究科兼務）

1 著書

- 1) 島岡未来子, 朝日透, 山川恭弘 (翻訳, 監修), (2024), 世界一のアントレプレナーシップ育成プログラム 革新的事業を実現させるための必須演習 43, 翔泳社

2 学術論文

- 1) Mikiko SHIMAOKA, Tomomi KITO, Hiroki SAYAMA, Fuhe JIN and Chou-Yu TSAI, (2024). "Enhancing Entrepreneurship Education: An evidence-based framework for evaluating faculty development programs", 研究 技術 計画 Vol.38 No.4, pp.494-506
- 2) Hiroyuki Tanaka, Mikiko Shimaoka, (2024). Emotional journey of patients with specified intractable diseases in Japan, Intractable & Rare Diseases Research, 2024 Volume 13 Issue 1 Pages 57-62
- 3) Hiroyuki Tanaka, Mikiko Shimaoka, (2024). Trust in physicians and definitive diagnosis time among Japanese patients with specific intractable diseases: A cross-sectional study, Intractable Rare Dis Res. 2023 May; 12(2): 97-103.
- 4) 島岡 未来子 (2023) . 「特集に寄せて：人文・社会科学系研究が創造するイノベーション」, 『研究 技術 計画』2023 年 38 巻 2 号 p. 151-154
https://www.jstage.jst.go.jp/browse/jsrpim/38/2/_contents/-char/ja
- 5) 島岡 未来子, 稲石 奈津子, 森本 行人, 三田 香織, 川人 よし恵, 丸山 浩平. (2023) 「人文社会科学系研究が創造するイノベーションにおいて URA が果たす役割と機能:4 大学の事例より」『研究 技術 計画』2023 年 38 巻 2 号 p. 155-169
https://www.jstage.jst.go.jp/browse/jsrpim/38/2/_contents/-char/ja

3 その他の著作

- 1) 島岡未来子ら, (2023) , 「中高生向けアントレプレナーシップ教育の現状と課題（日本ベンチャー学会 4月セミナー）」日本ベンチャー学会 会報 2023 年 9 月 Vol 103
<https://www.venture-ac.ne.jp/magazines/report/2023/>
- 2) 島岡未来子ら (2023), 「早稲田大学におけるスタートアップ創出への取り組み」, 『ベンチャー白書 2023 / ベンチャービジネスに関する年次報告』, 一般財団法人ベンチャーエンタープライズセンター<https://www.vec.or.jp/vec-whitepaper>
- 3) 島岡未来子ら (2023), 「座談会 アントレプレナーシップ教育の現在地」 『大学時報』 No.411, 2023 07, pp.18-33, 日本私立大学連盟
<https://daigakujihou.shidaiaren.or.jp/list/contents/?jihou=411>
- 4) 島岡未来子 (監修) (2023), 『未来への扉 アントレプレナーシップ入門』, 発行：神奈川県立保健福祉大学, 企画：講談社, 協力：GTIE
<https://www.kuhs.ac.jp/entremanga/#page=1>

4 学会、協会、公的団体の委員など

- 1) 文部科学省「令和4年度全国アントレプレナーシップ醸成促進に向けた調査分析等業務」全体統括委員、年4回
- 2) 環境省「地域循環共生圏プラットフォーム構築事業」アドバイザー委員。「地域循環共生圏プラットフォーム構築事業」は地域循環共生圏の構築に向け、自律分散型社会を目指している。本事業のアドバイザー委員として、全国アドバイザー委員会及び作業部会の参加、現地調査への参加、「環境整備」に対する助言・指導、事務局への相談対応を行う。
- 3) 環境省「関東 EP0 運営に係るアドバイザー会議」委員
- 4) 東京都スタートアップ・エコシステム・コンソーシアム、東京コンソーシアム ディープ・エコシステム対象企業選定委員
- 5) 東京都 スタートアップ・エコシステム・コンソーシアム、アントレプレナーシップ教育ワーキング委員
- 6) 東京 スタートアップ・エコシステム・コンソーシアム、グリーンスタートアップ支援における審査員
- 7) 国分寺市「国分寺市協働事業審査会」審査委員。国分寺市が募集する協働事業の審査員として年4回の審査会に出席。
- 8) 研究・イノベーション学会「編集委員会委員」。本編集委員会は、研究・イノベーション学会の学会誌を管轄する委員会。年間4回程度開催される業務委員会に出席、審議。
- 9) 日本ソーシャル・イノベーション学会、理事、企画委員。
- 10) イノベーション教育学会、幹事。全国のイノベーション教育にかかわる教員等が参加する学会の幹事。関連の政策について議論する政策共創部会の委員も務める。
- 11) 早稲田大学パブリックサービス研究所、研究員
- 12) 早稲田大学グローバル科学知融合研究所、研究員
- 13) 一般社団法人経営研究所人事部門責任者フォーラム、コーディネータ。同研究所は昭和21年に学者と企業が共同で近代経営のあり方を研究すべく設立された会員制の非営利団体。フォーラムは月1回開催し、企業、大学、コンサルタントなどを、毎回ゲストスピーカとして招へい。
- 14) 環境省「第9回全国ユース環境活動発表大会」審査委員長
- 15) 日本政策金融公庫「高校生ビジネスプラン・グランプリ in TOKYO」審査委員と講評
- 16) 環境省 環境教育等促進法 専門家会議委員

5 社会貢献

- 1) キングスカイフロント夏の科学イベントで小学生に対してアントレプレナーシップにかかるワークショップ「めざせ起業家！夢の街づくり」の実施監修・当日補助。
- 2) 「医療現場の困りごと解決のためのピックソン（ワークショップ）」を実践教育センターらと協働で開催。約30名が参加
- 3) JST「研究成果展開事業 大学発新産業創出プログラム（START）スタートアップ・エコシステム形成支援事業」Greater Tokyo Innovation Ecosystem (GTIE)。共同機関としてGAP ファンドプロジェクトにおけるSHI 教員申請支援。
- 4) JST「研究成果展開事業 大学発新産業創出プログラム（START）スタートアップ・エコシ

システム形成支援事業」Greater Tokyo Innovation Ecosystem (GTIE) 共同機関として、EDGE PRIME INITIATIVE 採択。公立中学生らへのアントレプレナーシップ教育提供（120名対象：川崎市立川崎高校附属中学校におけるアントレプレナーシップワークショップ（10月、1月）、アントレプレナーシップ漫画「未来への扉 アントレプレナーシップ入門」監修、GTIE イベント「高校生等へのアントレプレナーシップ教育の裾野拡大事業（EDGE-PRIME Initiative）何から始める？高校生等へのアントレプレナーシップ教育（全国先進事例共有シンポジウムとネットワーキング）」、「高校生がやってみた！アントレプレナーシッププログラム成果報告会」「高校教員を対象とした研修」などの開催支援。

- 5) スタートアップ・エコシステム東京コンソーシアム 学生イベント於：渋谷 QWS, ヒカリエなどでの講演

「東京コンソーシアム 学生イベント BUSINESS IDEA CAMPUS 大学生が企業と共に挑むワークショップ」<https://ecosystem.metro.tokyo.lg.jp/activity-event/businessidea2023/>

「東京コンソーシアム 学生イベント BUSINESS IDEA CAMPUS 大学生が企業と共に挑むワークショップ」 【成果報告会】

<https://ecosystem.metro.tokyo.lg.jp/activity-event/businessidea2023-contest/>

- 6) エッセンスフォーラム 2023 - Encounter of the Impacts -

「大学発スタートアップを支えるエコシステムの GROWTH」 パネリスト

<https://esse-sense.com/forum2023>

6 講演、放送

- 1) Link-J 産学連携イベント，神奈川県立保健福祉大学ヘルスイノベーション研究科の紹介
2023年12月15日（金）
- 2) Fifth Joint Conference with Khon Kaen University, Thailand 1月31日，“Healthcare Innovation and Entrepreneurship”（オンライン）講演とパネルディスカッションのモデレータを担当
- 3) スタートアップ・エコシステム東京コンソーシアム 学生イベント於：渋谷 QWS, ヒカリエなどでの講演（2回）

7 学会等での活動

【国際学会】

- 1) Mikiko Shimaoka et al, Effectuation Conference, ” JET - Peer Mentoring Program for Japanese Effectuation Teachers, Teaching Track, Effectuation Conference 2023
<https://effectuation.org/effectuation-conference-2023>
- 2) T. Kito, M. Shimaoka: “Model development and data analysis for business idea generation process on entrepreneurship education: Cases from the GTIE Gap Fund Program,” MIRAI 2.0 Research & Innovation Week, November 13-17, 2023.
<https://www.mirai.nu/ri-week-2023/>
- 3) F. Jin, C.-H. Chao, M. Shimaoka, T. Kito, H. Sayama, C.-Y. Tsai: “Leader Emergence in Virtual Groups: An Exploration on Group Dynamics Using Machine

Learning Techniques,” 2023 SIOP Annual Conference, April 19-22, 2023.

<https://siop-online.org/event/siop-2023/>

- 4) Y. Takahashi, H. Misumi, M. Shimaoka, T. Kito: “Emergent patterns of intra-team relationships and their impact on team performance: an analysis of teamwork for idea generation,” 9th International Conference on Computational Social Science, July 17-20, 2023.
<https://ic2s2-2023.org/>

【国内学会】

- 1) 日本ソーシャル・イノベーション学会 第5回年次大会 セッション討論者
- 2) Japan Effectuation Conference 2024 エフェクチュエーション入門「高校生・大学生とエフェクチュエーション」開催

8 学内教育活動

- 1) SHI 授業「Entrepreneurship I」担当
- 2) SHI 授業「Entrepreneurship II」担当
- 3) SHI 博士課程授業「パブリックヘルスリーダーシップ」担当
- 4) SHI 博士課程授業「世界の健康課題とイノベーション特講」担当
- 5) SHI 修士論文指導（主査4名，副査1名）
- 6) SHI 博士論文指導（主査2名）
- 7) 実践教育センターとの共催「看護・ヘルスケア現場のニーズ発掘ワークショップ」（ピックソン）の企画と実施
- 8) 神奈川県立保健福祉大学，「対人援助特論」（博士課程後期必修）担当講師，3コマ
- 9) 実践教育センター，認定看護管理者教育課程講師，科目名：質管理論Ⅲ，単元：経営と質管理，内容：ガバナンスとアカウンタビリティ，4コマ
- 10) 神奈川県立保健福祉大学「ヒューマンサービステ論・演習（講義部分）」，1コマ。

9 学内各種委員会活動

- 1) SHI 運営委員会 委員（通年）
- 2) SHI 教務委員会 委員長（通年）
- 3) SHI 教員採用審査員（通年）
- 4) SHI 副研究科長
- 5) 起業活動支援プロジェクト会議エコシステム会議（月1回）

10 科学研究費補助金，その他の補助金などの受託

- 1) 科学研究費助成事業（学術研究助成基金助成金）（基盤C）「アントレプレナーシップ教育におけるチームのアウトプットに影響を与える要素分析」，2020年度-2023年度，研究代表者
- 2) 科学研究費助成事業（学術研究助成基金助成金）（基盤C）「チームワークにおけるフォローアップの創発の追究：ネットワーク科学アプローチ」，2022 - 2024，研究分担者
- 3) セコム科学技術振興財団令和3年度：特定領域研究助成「チーム科学の研究」，2022年

度，研究分担者

- 4) JST「研究成果展開事業 大学発新産業創出プログラム（START）スタートアップ・エコシステム形成支援事業」（GTIE） 補正予算 EDGE PRIME INITIATIVE への神奈川県立保健福祉大学の申請支援

12 受賞

- 1) 神奈川県立保健福祉大学 令和5年度学長表彰「アントレプレナーシップ教育の地域の展開」